











計画の考え方

- ・出庫車輛の運転者が、右から来る歩行者や自転車、車輛を一定程度確認できるミラーの設置を検討する。
- ・エントランス付近への設置となる為、デザイン性を考慮した製作物とし、オブジェとしての性格を兼ね備えたものとする。
- ・現状車両出入口付近は、一定程度十分な見通しが確保されている為、本ミラーは付加的な位置付けで計画する。敷地内での設置となる為、その範囲での効果に限られる。
- ・車の運転者を対象とし、1000~1200程度に鏡像が見られるようにする。

